

## ■ 里親となるまでの流れ

- ①相談  
家庭の状況を伺いながら、児童相談所の職員と一緒に考えます。
- ②研修  
里親制度や子どもの受け入れ方等を学び、里親になるまでの不安を解消します。  
基礎研修(2日間)と登録前研修(4日間)があります。
- ③家庭訪問調査  
ご自宅に伺い、家族の状況等を確認します。
- ④里親登録  
県児童福祉審議会の審議を経て、里親として登録されます。
- ⑤紹介  
里親を必要としている子どもと里親のマッチングを行います。
- ⑥交流  
子どもとの面会・外出・外泊を重ね、少しずつ慣れていきます。
- ⑦委託  
子どもが里親家庭と暮らすことがよいと判断できたら、正式に里親として養育をお願いします。  
※短期委託など、交流を行わない場合もあります。



## ■ 里親に少しでも興味を持ったなら

### 里親入門講座

日時 11月5日(土) 午後2時～4時

内容 里親制度説明や里親体験談の発表等

申し込み 電話で下記へ

### 場所・問い合わせ

川越児童相談所(川越市宮元町33-1)

☎049-223-4152

### オンライン入門講座

里親制度の紹介と体験談を動画配信しています。

▶動画はこちらから



### 問い合わせ

○社会福祉法人同仁学院

乳児院「さまりあ」 ☎980-7780

児童養護施設「あいの実」 ☎989-1217

○子育て応援課子育て応援担当(1階⑥番窓口)

○川越児童相談所(里親推進担当)

☎049-223-4152

### パネル展

## 「里親制度ってなあに!？」

里親制度に関するパネル展示を開催します。

### 期間・場所

◇10月3日(月)～28日(金)・市役所(1階ロビー)

◇10月1日(土)～13日(木)・総合福祉センター「高麗の郷」

◇10月15日(土)～30日(日)・文化体育館「ひだかアリーナ」

…期間中の10月24日(月)・30日(日)の午後2時から4時まで、里親クイズイベントを開催します。全問正解者には、すてきなコバトグッズをプレゼント!両日とも埼玉県マスコットキャラクター「コバトン」が登場予定です。

★10月30日(日)まで、市立図書館では里親に関する書籍を集めた特設コーナーを設置しています。

★11月12日(土)・13日(日) 日高市民まつりにて、里親制度PRブース出展予定



## 里親月間

あなたと過ごす時間で笑顔になれる親子がいます  
～広がっています あなたの近くに里親さん～

10月は里親月間です。全ての子どもたちが、家庭での愛情や温もりを感じながら育つことができるよう、里親家庭を身近に増やす取り組みを進めています。 **問い合わせ** 子育て応援課子育て応援担当(1階⑥番窓口)

## ■ 里親制度とは

親の死亡、入院、虐待など、さまざまな理由で保護者と暮らすことができない0歳から18歳まで(必要に応じて20歳まで)の子どもを家庭に迎え入れ、育てていただくのが「里親制度」です。

里親にはいくつか種類がありますが、主に次の2つです。

### ①養育里親

養子縁組を目的とせず、子どもを一定期間養育する里親。期間は家庭の事情により数日から数か月の短期から、18歳までの長期など、子どもの事情によりさまざまです。保護者と暮らすことができるようになるまで、または自立するまで育てていただきます。

### ②養子縁組里親

養子縁組によって子どもと法的な親子関係を結ぶことを前提として養育する里親です。

### Q 里親に必要な資格は?

A 特別な資格は必要ありません。次の3つの要件を満たしていれば、子育て経験がなくても大丈夫です。

- ①経済的に困窮していないこと
- ②県が行う所定の研修を修了したこと
- ③本人および同居人が欠格事由(児童虐待を行った者等)に該当しないこと

### Q 里親に必要な収入は?

A 基準はありません。  
日々の生活が安定して維持できていれば問題ありません。  
※養育里親の場合、里親手当や生活費等が支給されます。

<b>里親手当</b> 月額 9万円	+	<b>生活費</b> 月額 約6万円(乳児) 約5万円(乳児以外)	+	<b>その他</b> 教育費、医療費、 学習塾費等が実費 または定額支給
--------------------------	---	--	---	---

### Q 実子がいても里親になれる?

A なれます。  
実子とよく話し合い、新たな家族として迎え入れていただきます。

### Q 里親の年齢制限はあるの?

A ありません。  
身体・精神・経済的に子どもを養育できる状態であれば年齢制限はありません。

## 体験談



県内の里親Kさんは施設に入所していた幼児のAくんを預かり、その後、特別養子縁組をされました。現在は、短期の養育里親としても活躍中です。

特別養子縁組をした息子と出会ってから、あっという間に6年が経ちました。10歳になった息子は口癖や仕草がどんどん私たちに似てきて、とても愛おしい存在です。

去年は、初めて短期の養育里親としても数人を受け入れました。私が要領を得なかったため、息子に寂しくつらい思いをさせてしまったこともありましたが、少しずつ息子も理解してくれて、本当の兄妹のように遊んだり喧嘩したりと、養育里親となることによって息子が一回り大きく成長したことを実感しました。